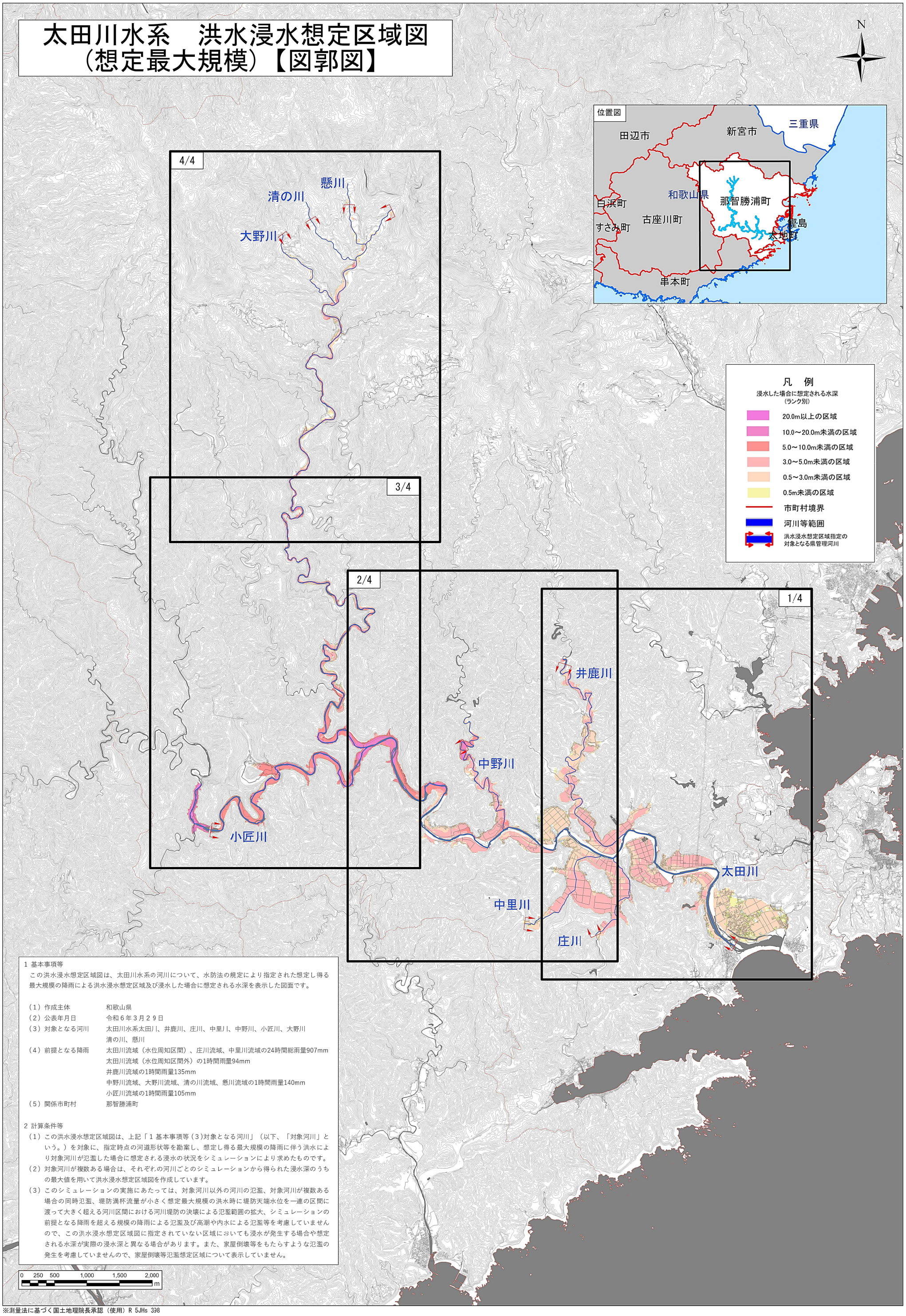
太田川水系　洪水浸水想定区域図
（想定最大規模）【図郭図】



1 基本事項等

この洪水浸水想定区域図は、太田川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（1）作成主体	和歌山県
（2）公表年月日	令和６年３月２９日
（3）対象となる河川	太田川水系太田川、井鹿川、庄川、中里川、中野川、小匠川、大野川 清の川、懸川
（4）前提となる降雨	太田川流域（水位周知区間）、庄川流域、中里川流域の24時間総雨量907mm 太田川流域（水位周知区間外）の1時間雨量94mm 井鹿川流域の1時間雨量135mm 中野川流域、大野川流域、清の川流域、懸川流域の1時間雨量140mm 小匠川流域の1時間雨量105mm
（5）関係市町村	那智勝浦町

2 計算条件等

（1）この洪水浸水想定区域図は、上記「１基本事項等（３)対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

（2）対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、堤防満杯流量が小さく想定最大規模の洪水時に堤防天端水位を一連の区間に渡って大きく超える河川区間における河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。

※測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 398

太田川水系　洪水浸水想定区域図
（想定最大規模）【1/4】



井鹿川

中里川

庄川

太田川

凡　例

浸水した場合に想定される水深
（ランク別）

- 20.0m以上の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域指定の対象となる県管理河川

1 基本事項等

この洪水浸水想定区域図は、太田川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（1）作成主体	和歌山県
（2）公表年月日	令和６年３月２９日
（3）対象となる河川	太田川水系太田川、井鹿川、庄川、中里川、中野川、小匠川、大野川 清の川、懸川
（4）前提となる降雨	太田川流域（水位周知区間）、庄川流域、中里川流域の24時間総雨量907mm 太田川流域（水位周知区間外）の1時間雨量94mm 井鹿川流域の1時間雨量135mm 中野川流域、大野川流域、清の川流域、懸川流域の1時間雨量140mm 小匠川流域の1時間雨量105mm
（5）関係市町村	那智勝浦町

2 計算条件等

（1）この洪水浸水想定区域図は、上記「１ 基本事項等（３）対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

（2）対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、堤防満杯流量が小さく想定最大規模の洪水時に堤防天端水位を一連の区間に渡って大きく超える河川区間における河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。

0　125　250　500　750　1,000 m

※測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 398

太田川水系　洪水浸水想定区域図
（想定最大規模）【2/4】



凡　例

浸水した場合に想定される水深
（ランク別）

- 20.0m以上の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域指定の対象となる県管理河川

中野川
井鹿川
太田川
中里川
庄川

1 基本事項等

この洪水浸水想定区域図は、太田川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（1）作成主体　和歌山県
（2）公表年月日　令和６年３月２９日
（3）対象となる河川　太田川水系太田川、井鹿川、庄川、中里川、中野川、小匠川、大野川
清の川、懸川
（4）前提となる降雨　太田川流域（水位周知区間）、庄川流域、中里川流域の24時間総雨量907mm
太田川流域（水位周知区間外）の1時間雨量94mm
井鹿川流域の1時間雨量135mm
中野川流域、大野川流域、清の川流域、懸川流域の1時間雨量140mm
小匠川流域の1時間雨量105mm
（5）関係市町村　那智勝浦町

2 計算条件等

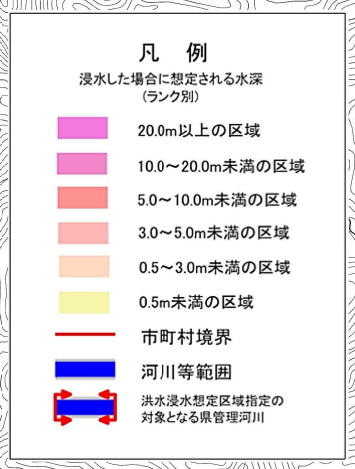
（1）この洪水浸水想定区域図は、上記「１基本事項等（３）対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
（2）対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
（3）このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、堤防満杯流量が小さく想定最大規模の洪水時に堤防天端水位を一連の区間に渡って大きく超える河川区間における河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。

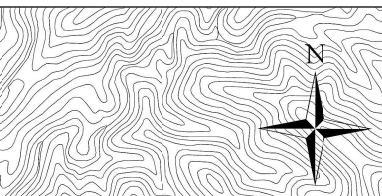
0　125　250　500　750　1,000 m

※測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 398

太田川水系　洪水浸水想定区域図
（想定最大規模）【3/4】







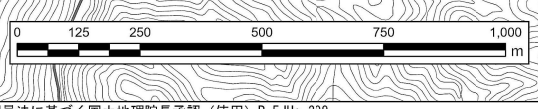
1 基本事項等

この洪水浸水想定区域図は、太田川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（1）作成主体　和歌山県
（2）公表年月日　令和６年３月２９日
（3）対象となる河川　太田川水系太田川、井鹿川、庄川、中里川、中野川、小匠川、大野川
清の川、懸川
（4）前提となる降雨　太田川流域（水位周知区間）、庄川流域、中里川流域の24時間総雨量907mm
太田川流域（水位周知区間外）の1時間雨量94mm
井鹿川流域の1時間雨量135mm
中野川流域、大野川流域、清の川流域、懸川流域の1時間雨量140mm
小匠川流域の1時間雨量105mm
（5）関係市町村　那智勝浦町

2 計算条件等

（1）この洪水浸水想定区域図は、上記「１基本事項等（３）対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
（2）対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。
（3）このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、堤防満杯流量が小さく想定最大規模の洪水時に堤防天端水位を一連の区間に渡って大きく超える河川区間における河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。



※測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 398

太田川水系　洪水浸水想定区域図
（想定最大規模）【4/4】



凡　例

浸水した場合に想定される水深
（ランク別）

- 20.0m以上の区域
- 10.0～20.0m未満の区域
- 5.0～10.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域
- 市町村境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域指定の対象となる県管理河川

懸川
清の川
大野川
太田川

0　125　250　500　750　1,000　m

1 基本事項等

この洪水浸水想定区域図は、太田川水系の河川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（1）作成主体	和歌山県
（2）公表年月日	令和６年３月２９日
（3）対象となる河川	太田川水系太田川、井鹿川、庄川、中里川、中野川、小匠川、大野川 清の川、懸川
（4）前提となる降雨	太田川流域（水位周知区間）、庄川流域、中里川流域の24時間総雨量907mm 太田川流域（水位周知区間外）の1時間雨量94mm 井鹿川流域の1時間雨量135mm 中野川流域、大野川流域、清の川流域、懸川流域の1時間雨量140mm 小匠川流域の1時間雨量105mm
（5）関係市町村	那智勝浦町

2 計算条件等

（1）この洪水浸水想定区域図は、上記「１ 基本事項等（３）対象となる河川」（以下、「対象河川」という。）を対象に、指定時点の河道形状等を勘案し、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。

（2）対象河川が複数ある場合は、それぞれの河川ごとのシミュレーションから得られた浸水深のうちの最大値を用いて洪水浸水想定区域図を作成しています。

（3）このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川の氾濫、対象河川が複数ある場合の同時氾濫、堤防満杯流量が小さく想定最大規模の洪水時に堤防天端水位を一連の区間に渡って大きく超える河川区間における河川堤防の決壊による氾濫範囲の拡大、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫及び高潮や内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。また、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生を考慮していませんので、家屋倒壊等氾濫想定区域について表示していません。

※測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 398